
平成 30 年度 第 1 回彦根市環境パートナー委員会 会議概要

開催日時：平成 30 年 7 月 30 日(月) 10 時 00 分～12 時 03 分

開催場所：大学サテライト・プラザ彦根 A 教室

【会議の内容】

1. 開会

2. 議事

・環境指標・個別指標(基本方向 4)の見直しについて

平成 29 年度から環境審議会が再開され、昨年度に環境パートナー委員会から市長に提言を行った評価報告書を基に環境審議会において指標の見直しを行った結果、一部の指標について削除あるいは変更が決定された。特に、昨年度の環境パートナー委員会でも意見がなされた基本方向 4 については、環境指標を「市指定文化財」の件数とし、個別指標を「彦根の歴史・文化財等に関する出前講座の参加者数」、「ボランティアガイド登録数」とした。

・評価表の構成の変更および評価記入方法について

昨年度の環境パートナー委員会を進めるなかで田中委員から評価表の構成・評価記入方法についてご意見をいただいた。従来の評価表は見開きの左下に環境パートナー委員会からの評価、右上に取組内容が記載されていたが、事業概要をより見やすくするため、これらの配置を入れ替え、左側に各年の実績値およびグラフを記載し、その下に取組内容を記載する、また、右側に環境パートナー委員会の評価と参考資料を記載する形で今年度から進めたい。

また、評価の記載は、従来のように一連の文章ではなく、「進捗状況について」、「評価できる点について」、「今後検討すべき課題について」の 3 つにわけて評価したい。それに伴い、委員の皆さまに記入いただく評価および質問記入表についても 3 つにわけ評価していただきたい。

(1) 平成 28、29 年度各指標評価表(基本方向 4～6)

1) 基本方向 4 の説明に対する意見

- 市指定文化財を具体的に知りたい。
- 市指定文化財の指定件数の数値としては分かるが、評価しづらい。
- 市指定文化財の指定件数の目標値 91 件が平成 29 年度の 88 件と未指定文化財調査件数が 3 件を足した 91 件なのかと感じた。あまり、やる気がなく積極的

に文化財登録をしていこうという感じを受けなかった。

- 平成 29 年度未指定文化財調査件数の 3 件を具体的に知りたい。
- 何が指定文化財なのか分からないので、一覧等にした方が良い。
- 市民が手を挙げてこれを指定してくださいと言わないとなかなか指定文化財にならない。市民がこれを知っているのと知らないのとで違いがあるのではないかな。
- 知っているか知らないのかで指定文化財にするかしないか大きな違いが出てきているから、指定文化財にしたらどんなメリットがあるのか、どんなデメリットがあるのかを伝えていく取組が不足しているのではないかな。
- 市民の方が文化財として貴重なものだと思ってもらい情報を提供していただき、指定していくことが目的で、その広報がどの程度行われ、市民に周知徹底できて情報が挙がっているのか疑問がある。
- 毎年の市指定件数は書いているが、市が、実際に市民から市指定文化財になる可能性がある建築物などがあるという情報の収集をどの程度行っているのか。目標が 91 件で近くなったから良いのではなく、指定をしていくまでの前向きな姿勢があるのかが分からない。
- 個別指標③でボランティアガイド登録数について、ボランティアということでは高齢の方が多く単純に思うが、平均年齢が高ければ、いずれ登録数がガクッと落ちてしまうと思うので、ボランティアの平均年齢を調べていただきたい。
- 観光ボランティア協会で養成講座をされているとのことだが、その養成講座で若者を対象にしているとか平均年齢を下げる取組をされているか、調べていただきたい。
- ボランティアガイド登録数の取組内容のところで、観光企画課の記載が少ない。ボランティアガイドの登録数を増やすためにどのように養成講座を行っているとか、登録者数を増やす取組も書いておかないといけないのではないかな。

2) 基本方向 5 の説明に対する意見

- 生ごみ処理に取り組んでいたり、不法投棄ごみの回収に携わっている立場から、剪定枝を資源として回収するという状況に変わっていることはとても評価できる。
- 簡易生ごみ処理の取組で、やりたい方がおられても、堆肥化したものを土に返すという行為が、畑など土がないとできない。最初の段階で取組ができないので、今後、行政も含めて回収できる手段ができれば、生ごみは減らせると思う。
- ペットボトルの投棄がすごく多い。ペットボトルを使用しないシステムにならないと、孫やひ孫の世代がもっと苦勞する。ごみの問題は自分たちに返ってくると思って考えていきたい。

-
- 基本方向⑤の「ごみの最終処分量」の取組内容の2つめについて「ごみ問題に関する出前講座を実施し、啓発に取り組みました。」について、出前講座を何校で何回実施したかなど、市の取組をどれだけやったかもう少し具体的に書いてほしい。

3) 基本方向 6 の説明に対する意見

記載内容の確認・質問のみ。

(2) 今後の進め方について

第2回委員会開催日時は改めてご連絡させていただく。

3. 閉会